

情報公開文書

三次元線量計算ソフトウェアを用いた IMRT 線量検証法に関する研究

1. 研究の対象となる方

2020年10月から2022年3月までに千葉県がんセンターの放射線治療部において強度変調放射線治療（IMRT）を実施した患者さん

2. 研究目的・研究の方法

当センターでは、患者さんの病気の形状に合わせて放射線を照射できる強度変調放射線治療を導入しています。この照射技術を用いることで従来よりも病巣に局限した照射が可能となり、正常な臓器の副作用を抑えることができます。一方で、通常の放射線治療に比べてより高度な装置制御が必要になります。そのため、治療の品質保証は今まで以上に重要になります。

本研究は、高度な線量計算が可能なソフトウェアを用いて治療の品質保証を行い、当センターの強度変調放射線治療の総合的な確かさを評価することを目的としています。

本研究で使用する情報は、当センターで IMRT を実施した患者さんの放射線治療計画情報と CT 画像データを対象にしています。情報はすべて匿名化し、専用のソフトウェアに登録します。登録した情報をもとに患者さんに照射された放射線量を推定します。

本研究の実施期間は2022年4月28日から2023年3月までとなります。

本研究で得られた結果は学会発表および学術雑誌への投稿により公表を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は放射線治療の計画情報、CT 画像データ、治療効果、副作用です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。

研究責任者は宮阪遼平（放射線治療部）、研究分担者は以下列記。

放射線治療部	原 竜介
放射線治療部	東ヶ崎 巖太郎
放射線治療部	曹 翔永
放射線治療部	河内 徹
放射線治療部	片寄 哲朗

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）は、情報管理責任者の宮阪遼平が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者の宮阪遼平の責任の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は、科学研究費助成事業の一部として実施し、当該の研究費を用いて実施します。なお、本研究を構成するすべての研究者は利益相反を有しません。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています。

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究への参加を希望しない時はご連絡ください。

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

研究責任者 千葉県がんセンター 放射線治療部 宮阪 遼平
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL 043-264-5431（代表番号）